

2023年 1 月 12 日 第2503回例会
1 月 第 1 例会

RIテーマ:IMAGINE ROTARY

「イマジン ロータリー」

本年度会長テーマ

「原点回帰－親睦と職業奉仕－」

「職業奉仕月間」

◆ 会長時間 ◆

新原会長



謹んで新年のお慶びを申し上げます。2023年がスタートして、本年度も後半戦となりました。相変わらずコロナウイルスの影響に気を使いながらではありますが、各委員

会の事業も目白押しとなってきます。また、諏訪昭浩 次年度会長率いる組織も準備活動を開始します。残り半年、会長としての責務を全うできるよう努めてまいりますので、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

2023年は卯年。ウサギはピョンピョン飛び跳ねることから飛躍の年ともいわれます。十干は癸（みずのと）で、生命の終わりを意味するとともに、次の新たな生命が成長し始めている状態を意味しています。どちらも明るい未来を予感させる良い1年を期待させてくれそうです。2023年癸卯（みずのと）の1年、明るい話題の多い年となるよう祈っています。

ちなみに60年前、前回の癸卯の年は、鉄腕アトムが初の連続アニメとして登場、日清焼きそばの誕生、キューピー3分クッキング放送開始など、歴史に残る商品やサービスが誕生しています。今年はどんな新商品が出てくるのか楽しみにしたいとも思います。

☒ 物故会員に黙祷

広島RC 齊藤 隆幸（さいとう たかゆき）会員（㈱広島パークレーン 代表取締役会長）が12月14日にご逝去されましたので謹んでお知らせいたします（享年81歳）。

1996-97年度RI第2710地区ガバナー、福山RC 天野 肇（あまの はじめ）会員が12月30日にご逝去されましたので謹んでお知らせいたします（享年84歳）。

● 会務報告

古本幹事

☒ 台南RCからの年賀状



☒ 米山学友の彭 子祐さんからの年賀状



2016-17年度ロータリー財団奨学生 三澤 志
織さんからの年賀状



ロータリーレートが1月から1ドル132円（12月まで138円）に変更になりました。

委員会報告

＊プログラム・出席委員会

出席報告 井原君

本 日（1月12日・木曜日）

会員数	87名	出席者	78名
欠席者	9名	ご来客	0名
ご来賓	0名	ゲスト	1名
		計	79名

4週前の例会2022年12月1日・木曜日

出席率 100%



＊会報雑誌・広報委員会

前橋君

ロータリーの友誌紹介

同好会報告

紫雀会 鈴木世話人

12月例会が、12月15日(木) 午後6時より立町の麻雀マックで行われました。

2022年最後の麻雀は一回戦、二回戦とも運を味方につけた私、鈴木が優勝させていただきました。2位は、一回戦マイナスで始まりましたが、二回戦怒涛の追い上げをされた笹野君。3位はこのところ順調に上位入賞されている三浦君でした。

2023年の初打ちは1月19日(木) 午後6時より庚午クラブでの開催となります。そば吉で食事をとってからのスタートとなりますので、メンバーの方はご注意くださいようお願いいたします。

会員記念日

祝 1月お誕生日おめでとうございます。

(6名)

岡野君	石山君	荒谷君
金本君	諏訪(昭登)君	井原君



スマイルボックス

SAA 柴田委員長

三浦君（自主申告）

2023年、自主申告第1号です。

昨年12月、家族同伴クリスマス例会が開催されましたが、私、柴田が密かに、毎年楽しみにしているのが、三浦さんの奥様のファッションです。今回は帯にサンタクロースがプリントされた手ぬぐいを安全ピンで留められ、まるで既製品のクリスマスバージョンの帯かと思える仕上げにされておられました。

乾杯後、奥様の所に行き、しばし話の花を咲かせることができました。

自分のテーブルに戻る私に、三浦さんが「柴田君、ありがとう。これを自主申告にするから」ということで、本日の自主申告になりました。

勿論、私も出宝させていただきます。

荒川君（自主申告・大枚）

昨年12月20日をもって、代表取締役社長を退任し、会長に就任いたしました。

今年で会社は創業38年となり、皆といろいろ話し合い、創業時のメンバーが順次社長になることに決め、社員も了承してくれました。結果、10年先までは事業が継続できる会社になったと思います。初心に戻り、お客様に信頼

されるよう益々頑張ってまいります。今後とも
よろしくお願いいたします。

山縣君

12月13日付、日経新聞夕刊の「それでも親子」のコーナーに「父の「おまえが一番」で自信」というタイトルで記事が掲載されていました。

息子 亮太さんは子供の頃はどちらかという
と控えめなタイプ。山縣お父さんは息子さん
を、「褒めて伸ばす方式」で、工夫されていました。小学4年生で陸上を始めた息子さんが、
高校時のインターハイの時、少し自信を無くし
ていた息子さんに「やっぱりお前の走りが一
番だと思うわ」と、山縣お父さんは声をかけら
れました。その一言で自信を取り戻し、緊張感
を感じずスタートラインに立つことができた亮
太さんは、本来の実力を発揮し見事優勝されま
した。パリへと続く、山縣親子の益々のご健闘
を祈っております。



中村(哲)君

12月の中国新聞「新地場企業の群像」のコー
ナーで、「カキのうまみを食卓へ」というタイ
トルで、カクサン食品株式の奮闘記が載ってい
ました。

1967年に独立された当時、ちくわなどの練
り製品を生産されていましたが、大手メーカ
ーとの競合に苦しみ、独自の製法で効率的に高
濃度のカキエキスを抽出することに成功。現
在、国内シェアの9割を占め、年間850トン
を出荷されています。商品ラインナップも250種
を超え、更なる飛躍を誓っておられました。



紫雀会

12月例会の結果は、優勝 鈴木君（ダブル）、
2位 笹野君、3位 三浦君でした。

会員の皆様

2023年、新しい年の幕開けです。新原丸の
航海も半分を過ぎ、いよいよ後半戦を迎えます。

今年も会員の皆さんと楽しい航海ができます
よう、全員出宝をよろしくお願いいたします。

年男・年女放談

卓 話



昭和 26 年生まれ
中岡 弘夫君

1951年11月12日生まれ、さそり座、AB型の
中岡 弘夫です。

趣味は丸いモノを使ったスポーツ。卓球・ゴル
フ・野球・ビリヤード・ボーリング・サッカー・
バレーボール・パチンコ。

特技は丸い金貨を集めること。

以前ロータリークラブの4つのテストの唱和を
するのに頭文字をとって"し・み・こ・み"で暗
記したことがありました。

個人的なRC生活の中で過去に3つの楽しくて
記憶に残った事柄を述べます。

① 西RCのバイオレッツ（野球同好会）に入会
して間もなく、甲子園で50歳過ぎてプレーをす
ることができ、大感激した思い出となりました。そ
の甲子園の土を持って帰り、その土で当時西RC
のメンバーだった川原先生に湯呑を作ってもらい、
記念品として今でも使っています。

② 西RCの住吉神社の森脇宮司の勧めで雅楽と
の関わりができ、【ひちりき】という楽器を使い、
吉島刑務所、住吉神社、中区町内会etc で雅楽
演奏ができ楽しんでいます。メンバーは、森脇、
香川(浩)、田戸（元西RC）、中岡の4名です。

③ 2019年1月、姉妹クラブの台南RCの創立65
周年に訪問し、嘉南カントリークラブでのゴルフ

※余談ですが、好きな言葉
限定、お得、ポジティブ、サービス、黒字、おま
け、すてき、すばらしい、やればできる。



昭和 26 年生まれ
香川 浩史君

今の男性の平均寿命は81歳。今年72歳の私も最終コーナーを回った所です。残りの直線距離がいくらあるか分かりませんがこの機会に私の人生を少し振り返ってみたいと思います。

生まれは広島市白島。小学校3年生の時父の転勤に伴い東京に引っ越して両親と兄弟3人で暮らすことになりました。住んだのは本郷西片。東大正門まで徒歩5分のところでした。両親としたら3人の子供の誰かがという思いがあったかも知れませんが、誰一人目もくれませんでした。

そこで自分の人生を変える忘れることができない出来事がありました。昭和39年のことです。中学1年13歳。前回の東京オリンピック開催の年です。オリンピックがアジアで最初に開かれて、日本中が祝福ムードで湧き上がっていた時です。そんな年3月に父が入院、5月に母が入院。7月27日に母が胃がんで他界42歳でした。それから45日後父が肺がんで47歳で他界しました。ついでに

申し上げれば私自身が8月の盆明けに盲腸破裂により緊急手術を受けました。人生の悲劇が全て起こったような昭和39年でした。

その後は広島に戻り、母方の祖父母のもとで学生時代を過ごしました。この体験がそれからの生き方に大きく関わることになりました。

まず仕事です。我が家は戦前木材業を営んでいました。戦後木材業は廃業し木材置き場として使用していた土地等の不動産の運営、管理を生業としていました。一代飛んだ訳ですから必然的に受け継ぐこととなりました。何の変哲もない仕事ですが先代から受け継いだ財産を次世代に引き継ぐことが私の使命となりました。

あと結婚感です。両親ともがんで40代で他界しました。がん体質は遺伝すると聞いていましたので私自身50歳まで生きるとは思っていませんでした。ですから家庭を持つということが私自身怖かったです。その気持ちを変えてくれたのが家内です。39歳での晩婚でしたが2人の子供に恵まれ楽しい家庭を作ることができました。もし彼女と出会っていなければ生涯独身だったかもしれません。結婚後はそれなりに健康にも注意を払い毎年人間ドックを欠かさず受けるようになりました。大きな病もなく過ごしてきましたが加齢と共に体の衰えは確実に実感しています。一昨年には突発性上室頻拍と診断されカテーテルによる心臓の手術を受けました。

昨今は終活を考えるようになりました。この歳まで元気に過ごせた恩返しを込めて。その1つは社会奉仕です。もちろん大きな社会奉仕は無理ですが縁あってこの広島西ロータリークラブに入会させていただいて活動させてもらっています。ここで出会った多くの方がいろんな分野で活躍されている姿を見て私に出来ることをしていきたいと思っています。今、白島九軒町町内会会長を務めています。決して望んで就いたわけではありませんで当初は熱も入りませんでしたでしたがだんだんと損得無く人の為奉仕する事の意味が分かってきました。ロータリーで学んできた精神が自然に身についてきた結果かもしれません。

健康体であれば75歳位まで活動が続けていたい
です。その後は一切の役職等を返上し静かな老後
を過ごしたいと思います。



昭和 50 年生まれ
松田 健君

事務所開設日記

令和 5 年 1 月 12 日広島西RC 年男放談
松田 健

令和 4 年 9 月初め頃 独立を決意

このまま残るか、それとも独立するか
それが問題だ

(開業まであと 2 か月)

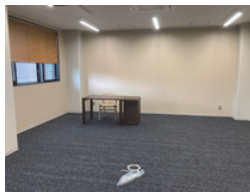
物件探し

古くて安い物件か、新しく高い物件か
それが問題だ

10月1日 事務所を借りる
(開業まであと 30 日)



10月7日の事務所の様子
(開業まであと 24 日)



電話回線の開設

11月1日に間に合うか、間に合わないか
それが問題だ

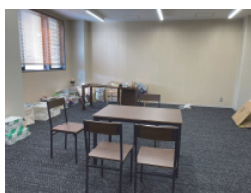
(開業まであと 1 か月)

パーティションの設置

相談者が不安に思うか、思わないか
それが問題だ

(開業まであと 7 日)

11月5日の事務所の様子
(開業まであと 5 日)



12月19日
パーティションが届いた♡

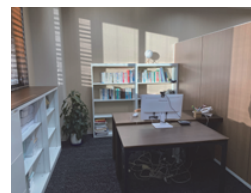
1月10日の事務所の様子

(開業まであと 7 1 日)



1月10日の事務所の様子

(開業まであと 7 1 日)



1月10日の事務所の様子

(開業まであと 7 1 日)



事務員の雇用

妻の気が向くか、向かないか
それが問題だ

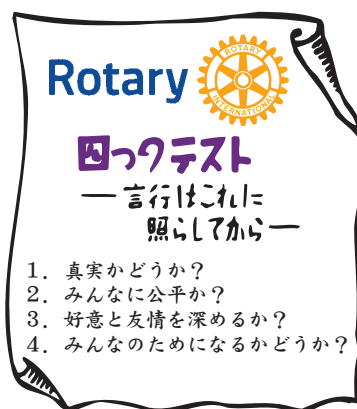
事務所の将来

前途洋々か、前途多難か
それが問題だ

ご清聴ありがとうございました。

卓話予告

日時	テーマ
1/26(木)	職業奉仕部門 クラブフォーラム 13:00~13:30 担当: 職業奉仕委員会



例会日・木曜日 12:30～13:30
例会場・ANAクラウンプラザホテル広島
会 長 新原 靖
幹 事 古本 竜一

事務所・〒730-0011 広島市中区基町6-78
リーガロイヤルホテル広島13F
TEL 082-221-4894・FAX 082-221-4870
E-mail: hwrc@godorc.gr.jp
作 成・会報雑誌・広報委員会

広島西RC

検索

